

全校集会にて

校長 鈴木英己

新型コロナウイルスの感染拡大防止対策のため、急なことですが、今日が今年度の最終日となってしまいました。37年間 教師をしてきましたが、前代未聞、まったく初めての事態です。

新型コロナウイルスに対して、人類はどう協力して、どう戦っていくのかを試されているようにも思います。人は強いので、きっとやっつけてくれると信じていますが、根拠のない自信はよくありません。ウイルスが、どこまでどんな力をもっているのか解明されておらず、効く薬もない現状では、今できる感染予防をすることが何よりも大切です。

今、私たちは初めての事態に直面しているのですが、皆さんがこれから先に生きていく中には、こうした事がきっとあると思っています。その時に自分はどうするか、冷静に判断し、自分の身を守るための行動ができる人にならなければいけません。それは、私たち先生も同じです。

3年生の皆さんは、最後の1週間にやりたかったことがたくさんあったと思いますが、この後登校するのは、6日の卒業式当日となりました。卒業式は、3年生だけで行うこととなります。皆さんが作り上げてきた、心と行動が1・2年生に引き継がれていくと信じています。

1・2年生の皆さんは、最後の締めくくり活動から学級解散式をイメージし、来年度につなげていく1ヶ月がなくなります。授業で途中になっていることや、来年度の準備などたくさんのが、4月に持ち越すこととなります。

また、夏休みと同じくらいの長さの休みになりますが、部活・クラブも「無し」です。色々な行動制限も出てくるのが予想され、夏休み以上に自分で生活リズムを作らなければいけません。休み中の計画も立てられずに休みに入るので、自分をしっかりとって、毎日を過ごしてください。

2月を振り返ると、先日の伝統継承の会や、その後の皆さんの姿を見て、「今、このことを大切にする！」と、皆が同じことを考えて取り組めること、自分たちの誇りになるものを持っていることに、とても感心をしています。それは、3年生の皆さんにとっては大きな宝物です。

1・2年生の皆さんにとっては、4月からの中央中を創っていく土台となります。私は、今の皆さんの力が、どんな風に新しい学年につながっていくか、楽しみにしています。

休み中、事故などなく充実した日を過ごし、元気な皆さんと会えることを楽しみにしています。

令和2年2月28日